

現代人間学部 福祉生活デザイン学科 <三年次編入学>

【学ぶ内容および特色】

福祉生活デザイン学科では、揺れ動く社会のもとでより良い生活創造や生活支援の場面で活躍する人材を養成することを目標としています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

1. 自分を育てる力
〔期待する能力〕社会に貢献できるよう自分を高めたいと考え、自分の生活や人生を主体的に築いていく意欲を持っている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
2. 知識・理解力
〔期待する能力〕入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、家族や個人の暮らしに必要な衣食住、福祉について、自ら積極的に学び知識を身につけたいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
3. 言語力
〔期待する能力〕学んだ知識や技術を用いて、積極的に他者とのかかわるということに関心がある。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
4. 思考・解決力
〔期待する能力〕生活や福祉に関心を持ち、身につけた知識や技能を、生活をより良くするために役立てる力を身につけたいと思っている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
5. 共生・協働する力
〔期待する能力〕周りとは協力しながら、相手の立場に立って物事を考えようと努力し、行動したいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類
6. 創造・発信力
〔期待する能力〕より良い生活の創造に関わり、自分の考えを発信したいと考えている。
〔選考方法〕面接、志望理由書、書類

【三年次編入学対象者に求める学習経験】

現代人間学部福祉生活デザイン学科での学びをより豊かなものとするために、三年次から編入するにあたっては、編入までの学習をしっかり行い多くの基礎理論を習得するよう努力してください。ボランティアなどを含む課外活動は、人間や生活に関する問題・課題への興味・関心を高め、個性豊かな人間性の基礎となり、こうした実践的な活動経験は本学部での学びに大いに役立ちます。なるべく実践的な活動やボランティア活動を体験するように努力してください。

【編入までに培った能力に対する選考方法】

審査方法	書類審査・面接審査						
	成績	目的意識	学科理解度	自己表現	資格	将来性	日本語能力
三年次推薦編入	◎	◎	○	○		○	
三年次一般編入	◎	◎	○	◎		○	
外国人留学生三年次編入	◎	◎	○	◎		○	◎

(◎=大きい比重、○=小さい比重)